

其ノ三行
軍

0702

〔其ノ三、行 軍〕

目 次

一、自動車行軍中警戒十分ナラザル爲敵ニ機先ヲ
制セラレ危殆ニ陥ラントシ又友軍相撃ヲ開始セントセシ戦例……………（二五）

二、討伐行軍中又銃休憩シ失敗セシ戦例……………（二六）

0703

一、自動車行軍中警戒十分ナラザル爲敵ニ機先ヲ制セラレ
危殆ニ陥ラントシ又友軍相撃ヲ開始セントセシ戦例

(1)

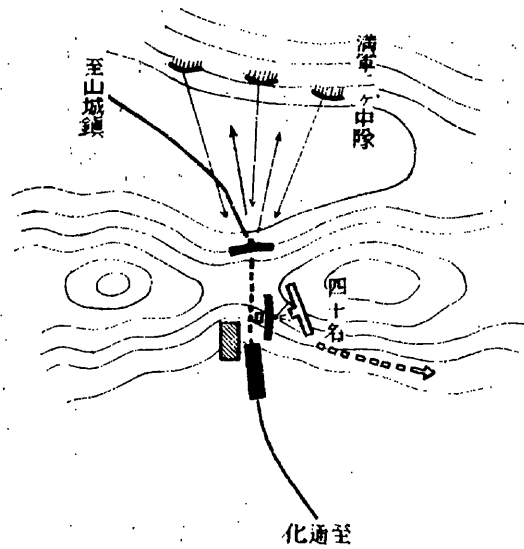
某部隊ハ昭和八年二月以來、東邊道、通化ニ約三ヶ月間駐屯シ、附近ノ討伐行動ニ任ジアリシガ、同年五月三十日服役延期中ノ三年兵ガ除隊ト決定セラレ、除隊ノ屯營（公主嶺）ニ歸還スベク、五月二十五日午前六時頃、除隊兵約三十名ト共ニ通化出發、（全員馬車ニ乗車ス）當日ノ行程約十二里ニテ、途中三間堡ニ一泊、翌日同地ノ警備中ノ除隊兵十五・六名ト將校一名トヲ合シ、同日午後六時頃山城鎮ニ到着スベク、同日午前七時頃同地ヲ出發シ、先頭及後尾ヲ行進スル馬車中ニ一名ノ長ヲ指定シ、同方向ノ警戒任務ヲ附與シテ出發ス。同日午後二時ヨリ小雨降り、相當寒サヲ覺ユル爲、車上ニ適宜雨覆ノ設備ヲナシツツ行進ヲ續行ス。

同日午後四時頃、山城嶺ヲ離ル約五里「盤道林」ノ峠ニ差迫リタル刹那、右前方山腹ノ斜面（別頁要圖ノ位置）ヨリ、急ニ猛烈ナル射撃ヲ受ク。依ツテ直ニ下車、部下ヲ指揮セントセバ、兵ノ大部分ノ者ハ武裝ヲ完備シ居ラズ。直ニ應戦シ能ハザル状況ニ在リ。

一部ノ者ヲシテ直ニ射撃セシメ、約三分後漸ク全員應戦セリ。之、晝食後出發ニ當リ示シタル警戒勤務

0704

ニ任ズベキ、先頭及後尾ヲ前進中ノ乗車人員、長以下全ク無警戒ノ儘前進中ニテ、前方警戒者敵部隊（匪賊）ヲ發見シ得ズ、遂ニ敵ニ機先ヲ制セラレ、猛射ヲ受クルノ止ムナキニ至リタルモノナリ。



直ニ下車シ應戦ヲ命ジタルモ、前記ノ如ク大部分ノ者

ハ帶劍ヲ脱シ在ル状態ニテ、全員同時ニ發射出來ザル

狀況ナルモ、幸ヒ道路ハ斜面ノ切取部ヲ前進中ナルヲ

以テ敵彈ニ遮蔽シテ戦闘準備ヲ完了シ、上掲要圖ノ隊

勢ニ展開シ、交戦約三十分ニシテ此ノ敵ヲ擊退スルヲ

得タリ。依ツテ前方峰ノ頂上ヲ占領スベク、直ニ一個

分隊ヲ先遣シ、主力ハ續行、一部ヲシテ馬車ヲ整理シ

山城鎮ニ向ヒ前進準備ヲ命ズ。

其ノ時先遣セラレタル一個分隊ハ、（輕機一ヲ含ム）山

上ニ達スルヤ、前方ノ峰一連ヨリ再ビ射撃ヲ受ケ、全

ク前進困難トナリ、主力ヲ増加シテ應戦セルモ、敵火益々熾烈ヲ極メタリ。

時ニ其ノ彈丸ノ餘リニ猛烈ナルト、其ノ音ノ最前ノ匪賊ノ彈丸ノ響ニ相違スルニ不審ヲ抱キ、先頭ノ馬

車ニ立テアル日章旗ニ氣付キ、直ニ其ノ日章旗ヲ持チテ山上ニ駆ケ上リ、地物ニ身體ヲ遮蔽シ、之ヲ左右ニ振ルヤ、射撃ハ一舉ニ「ビツタリ」ト止ムト同時ニ、滿洲國國旗ノ各所ニ振ラルヲ見テ、兩軍兵力ヲ集結シ、峠ヲ下リ會見ス。當日連行セシ通譯ヲ介シテ通話セシニ、滿軍歩兵二個中隊ハ、最前遭遇セシ匪賊ヲ追撃中、兩軍遂ニ交戦スルノ止ムナキ状態ニ立チ至リタルモノナリ。

(2) 精神教育事項(教訓)

除隊氣分ニ精神稍々弛緩シ、命令實行、即チ警戒勤務ノ嚴正ナラザル爲、無警戒中ノ處ヲ、匪賊ニ機先ヲ制セラレ、一時猛射ヲ受ケタルモ、幸ヒ追撃ヲ受ケツツアル匪賊トノ遭遇戦ナル爲ト、地形ヲ利用シ一時敵彈ニ遮蔽シテ戦闘準備ヲ整ヘル事ヲ得タル爲、大事ニ至ラズ終リタルモ、若シ匪賊ガ豫ネテ準備シ在ル戦闘ナラバ、相當大打撃ヲ受クルカ、殆ンド全滅ノ非運ニ遭遇セシモノト判斷セラル。

二、討伐行軍中又銃休憩シ失敗セシ戦例

昭和九年十一月十二日午後一時、神仙洞奥地ニ蟠踞セル共匪ヲ討伐スベク、明月溝部隊中隊長以下二個小隊急據出動ス。

同日午後六時南柳樹河子部落ニ到着、夕食就ニ明十三日ノ朝、晝食ヲ準備ノ爲休止ス。

0706

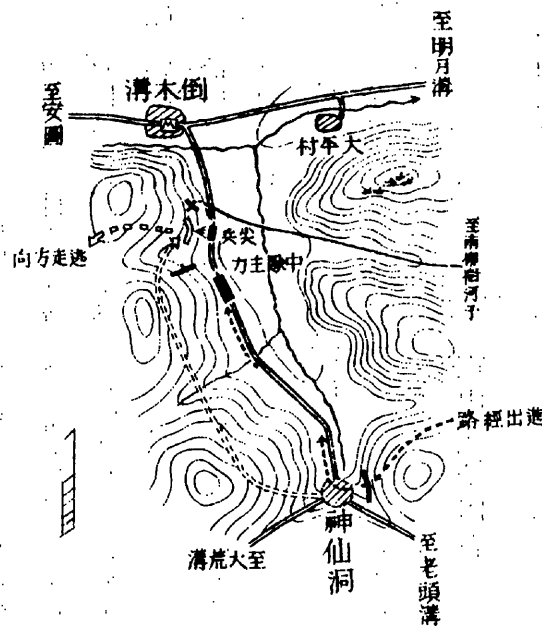
午後八時諸準備完了シ、行動ヲ開始ス。山又山、道無キ積雪尺餘ノ谷地ヲ、雪明リヲ頼リニ、前進又前進
中隊長以下ノ苦勞實ニ絶大ナルモノアリタリ。翌十三日午前六時、目的地神仙洞東方高地上ニ、靜肅行進ヲ

以テ進出ス。拂曉攻撃ニ依リ、共匪ヲ攻撃、追撃
又追撃、敵ニ大打撃ヲ與ヘ、午前十時、一先ヅ部
隊ヲ集結シ、晝食ヲ喫ス。飯盒飯ハ凍リ付キテ腹
ノ底マデ冷ヘ込ムガ如キ状態ナリ。引續キ附近ノ
掃蕩ヲ實施ス。

昨日來一睡モセザル事トテ、午後二時掃蕩ヲ中
止シ、中隊ハ倒木溝（分遣隊アリ）ニ到リ宿營セ
ントテ、午後二時三十分神仙洞出發、第一小隊ヲ
尖兵、三〇〇米後方ヲ本隊（中隊主力）ノ順序ニ
テ倒木溝ニ向ヒ前進ス。

尖兵ハ午後四時三十分倒木溝ヲ去ル一里ノ地點

ニ達シ、後一息ト疲勞回復ノ爲又銃休憩ス。折柄左側高地ニ（道路ヨリ直距離約一〇〇米）ニ、我が部隊ヲ



0707

待チ伏セ在リシ約三十名ノ共匪ハ、一齊ニ吾ガ尖兵ニ向ヒ猛射ヲ浴セタリ。小隊ハ又銃シアリタル爲ニ時狼狽セルモ、小隊長ノ指揮ニ依リ直ニ之ガ攻撃ニ移リタリ。然レ共、之ニ大ナル損害ヲ與ヘ得ズシテ、南方ニ逃走セシメタリ。小隊ハ分隊長以下二名ノ戦傷者ヲ出シ、積雪ヲ紅ニ染メタリ。

戦闘状況別頁要綱ノ如シ。

【教訓】

討伐行動中ハ、絶對ニ又銃セシメザルコト肝要ナリ。

0709